Outlook 2016 を起動します。



[Microsoft Outlook 2016 へようこそ]画面が表示されます。 [次へ]をクリックします。



[Microsoft Outlook 2016 へようこそ]画面が表示されない場合

1. [ファイル]をクリックします。



[アカウント情報]画面が表示されます。
 [アカウントの追加]をクリックし進みます。

E	フカウトに作って
情報	アカワノト有報
開く/エクスポート	ocn_user@*****.ocn.ne.jp
名前を付けて保存	◆ アカウントの追加
赤村 アイルの保存 印刷	アカウントの設定

[電子メール アカウントの追加]画面が表示されます。 [電子メール アカウントに接続するように Outlook を設定しますか?]は、[はい]を 選択します。[次へ]をクリックします。

	Microsoft Outloo	ok アカウントの設	定	
メール アカウントの追加				ť
Outlook を使って、所属している組織の どの電子メール アカウントに接続します。P	Microsoft Exchange Serv OP, IMAP, Exchange Acti	ver や、Microsoft C iveSync のアカウント	Office 365 に含まれる Exchang Nにも接続できます。	ge Online のアカウントな
電子メール アカウントに接続するように Ou	utlook を設定しますか?			
(0) UL X(0)				
			< #3(B) 200 (N)	1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1
			< 戻る(B) 次へ(N)	> ==>

[自動アカウント セットアップ]画面が表示されます。

[自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)]を選択 します。[次へ]をクリックします。

電子メール アカウント(A)				
名前(Y):	例: Elii Yasuda			
毗子メール アドレス(E):	例: eiji@contoso.com			
パスワード(P): パスワードの確認入力(T);				
	インターネット サービス プロバイダーか	ら提供されたパスワードを	入力してください。	

[サービスの選択]画面が表示されます。 [POP または IMAP]を選択し、[次へ]をクリックします。

	アカウントの追加	
サービスの選択		芯
○ Outlook.com または Exchan	ge ActiveSync と互換性のあるサービス(A)	
Outlook.com などのサービスに接続	売し、電子メール、予定表、連絡先、タスクにアクセスします	
POP または IMAP(P)		
POP または IMAP モナメール アカ	ウントに接続します	

[POP と IMAP のアカウント設定]画面が表示されます。 下記の表を参照して各項目を設定し、[詳細設定]をクリックします。

名前(Y): 山田 太郎 アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかします。 電子メール アドレス(E): ************************************	を確認することをお勧め		
電子メール アドレス(E): *****@bbm-***.jp			
サーバー情報 アカウント設定のテスト(T)			
アカウントの種類(A): POP3 マ			
受信メール サーバー(I): e8-os003.xbit.jp (S)	 (S) 		
送信メール サーバー (SMTP)(O): e8-os003.xbit.jp 新しいメッセージの配信先:			
メール サーバーへのログオン情報 ③ 新しい Outlook データ ファイル(W)	● 新しい Outlook データファイル(W)		
アカウント名(U): ○ 既存の Outlook データ ファイル(X)	-		
/(27-F(P):	參照(S)		
 パスワードを保存する(R) 			

名前(Y)

電子メールアドレス(E) アカウントの種類(A) 受信メールサーバー(I) 送信メールサーバー(SMTP)(C アカウント名(U) パスワード(P) お客様の「お名前」:ここで入力された名前がメールの送信 者名(差出人名)になります。 お客様の「メールアドレス」※半角入力

の谷塚の「ノール」「レス」※十月八月

「POP3」と表示されていることを確認します。

設定案内書の受信メール(POP3)サーバー名を半角入力

送信メールサーバー(SMTP)(O) 設定案内書の送信メール(SMTP)サーバー名を半角入力 アカウント名(U) 設定案内書の「アカウント」※半角入力

> 設定案内書「電子メールパスワード」※半角入力 通常はチェックを入れます。

- パスワードを保存する(R)
- ここにチェックが入っていない場合、送受信ごとにパスワード を入力する必要があります。

[インターネット電子メール設定]画面が表示されましたら[送信サーバー]をクリックします。

[送信サーバー(SMTP)は認証が必要]にチェックし、[受信メール サーバーと同じ設 定を使用する]を選択します。

インターネット電子メール設定×
全般 送信サーバー 羊細設定
 ✓ 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O) ● 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U) ○ 次のアカウントとパスワードでログオンする(L)
アカウント名(N): パスワード(P): マパスワードを保存する(R)
○ メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)
OK キャンセル

[詳細設定]をクリックします。

下記の表を参照して各項目を設定し、[OK]をクリックします。

インターネット電子メール設定×
全般 送信サーバー 詳細設定
サーバーのポート番号
受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)
□ このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)
送信サーバー (SMTP)(O): 587
使用する暗号化接続の種類(C): なし
サーバーのタイムアウト(T)
短い
サーバールS削除する(R) 14 日後
□ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)
OK キャンセル

受信サーバー(POP3)	:110 と入力
このサーバーは暗号化された接続(SSL)が必要	:チェックしない
送信サーバー(SMTP)	:587 と入力
使用する暗号化接続の種類	:なし

サーバーにメッセージのコピーを置く(L):任意ですが,チェックを外すを推奨します。 チェックを入れておくと、PC で受信後におおもとのメールサーバーにメッセージのコピーを残しますので,別

のパソコンでも同じメールを受信したい場合などにチェックを入れます。

但し、メッセージのコピーを残すにチェックを入れた場合、メールボックス容量がオーバーし,

突然新しいメッセージが受信できなくなることがありますのでご注意ください。

[POP と IMAP のアカウント設定]画面に戻ります。

[[次へ]をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする]にチェックが入っていることを確認し、[次へ]をクリックします。

[テスト アカウント設定]画面が表示され、設定したアカウント宛にテストメールが送 信されます。

[状況]欄に[完了]と表示されましたら、[閉じる]をクリックします。

ፓ スト ፖ	カウント設定	
すべてのテストが完了しました。[閉じる] をクリックして続	行してください。	中止(S) 閉じる(C)
タスク エラー タスク ✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログオン	状況 完了	
✓ テスト电子メール メッセージの送信	元了	

アカウントの追加	×
すべて完了しました	
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。	
別のアカウントの追加(A)	
< 戻る(B) 完了	